



公益社団法人 沖縄県理学療法士協会

THE KOHO



9 月

Vol. 9.2013.

通巻 No. 333

第 260 号

巻 頭 言

[プロ意識！能力の向上より、意識の向上のほうが大切……！？]

医療・福祉・保健とさまざまな分野で理学療法士は活躍しています。その活躍は、各々がプロ意識を持っているからだと思います(そう思いたいです)。プロ意識を維持するには何が必要なのでしょうか。高い意識？優れた能力？整った環境？う～ん、いったい何？

「能力は、意識があつて身につきます」とある記事にありました。「技術や技能といった能力は、勉強や練習をすれば、比較的誰にでも身につけることができます。マナーも勉強も仕事の仕方も、技能であり技術であり能力で、やれば誰でもできることです」と記されていました。しかし、実際には、できる人とできない人の差には大きな隔たりがあります。それは「意識の差」であるそうです。能力を身につけられる人は、意識が高く、向上心を持ち、諦めない強さを持ち、粘り強いということです。どうしてもこれだけは譲れないという夢を持ち、目標を持っているようです。つまり、能力の向上より、意識の向上のほうがはるかに重要だということです。皆さんはいかがでしょうか。

広報誌には理学療法講習会や研修会、勉強会など多くの案内が載せられています。能力を高めるには大切な会です。同時に今年度の後半は「意識」をイシキしながら進んでみませんか。

通所訪問リハビリ担当理事 金城 良和



INDEX

巻頭言P1
理学療法フェア2013P2
新人教育プログラム研修会を終えてP3
八重山地区高校野球新人戦サポートを終えてP4
理事会報告P4・5

事務局便りP5・6
学術局便りP7～9
沖縄県理学療法士協会主催講習会P9・10
他団体主催講習会P10～12
広報部便りP12

発行:公益社団法人 沖縄県理学療法士協会 事務所

〒904-0032 沖縄県沖縄市諸見里1丁目4号22番301号 TEL&FAX:098-930-5023

URL <http://www.oki-pt.jp/> E-mail: optaoffice@yahoo.co.jp





理学療法フェア 2013 IN NAGO

日差しが肌を刺す、夏、真っ盛り。名護市で「理学療法フェア2013」が開催されました。会場となったのはイオン名護店です。7月17日の「理学療法の日」にちなんで今年は7月20日の日曜日に行われました。

この「理学療法フェア」は県民の皆様幅広く理学療法について理解していただくことを目的に実施されています。今回は名護市での開催とあって、北部ブロックの会員が多く携わり、フェアを盛り上げました。

ミニ講演会では「理学療法士の役割」、「メタボリック症の予防」、「ロコモティブ症の予防」、「R.I.C.E処置」という4つのテーマで行われ、多方面からの説明に来場者も感心しながら聞き入っていました。

また、相談コーナーや体験コーナーではお買い物で訪れた親子連れや高校生など多くの方で賑わっていました。このような活動を通して、理学療法に対する理解が深まり、障害があってもなくても県民がいつでも安心して生活できる環境が整えられ幸いです。



ミニ講演会で資料を片手に。



熱心な相談場面



何ができるかな。興味津々。



パネル展示場



身を乗り出してのトライ。



多くの方が見学



スマホでパネルをパシヤリ



イオン名護店



◎北部・中部ブロック新人教育プログラム研修会より

長山 正樹 (宮里病院)

今回、理学療法士として初めての北部・中部ブロックの新人研修会に参加させていただきました。初めての新人研修で少し緊張はしましたが、今後、理学療法士として働いていく中で必要なカリキュラムや講義を学ぶことができました。また、これから勉強会や講習会に積極的に参加して、先生方や先輩方から多くのことを学び吸収して、技術を磨くことがとても大切になってくると思

いました。

まだまだわからないことは多くありますが、先輩方から多くのアドバイスをいただき、一生懸命努力して頑張っていきたいと思

◎南部・中部ブロック新人教育プログラム研修会より

佐藤 圭祐 (ちゅうざん病院)

国家試験を終え、臨床に出て早4カ月が経過しました。日々の臨床においては分からないことが多く悩む日々が続いていました。その中で今回、新人教育プログラムが開催され、「社会の中の理学療法士の役割」や「一次救命等の基本処置」など、とても興味深い内容でした。臨床の中で必要となる知識は数えきれないほど多くあり、それを一人で全部理解することはとても困難な事です。その中で分野別に講師の方が丁寧に教えてくださる機会はとても貴重でした。またブロック毎の開催のため30名程の参加者で、講師の方との距離が近く、より理解を深めることができました。臨床では他職種の連携が重要であり、他病院の方々の態度や姿勢、コミュニケーションを図れた事が大きな収穫であると思



◎ブロック合同新人教育プログラム研修会より

具志堅 奨 (勝山病院)

国家試験に合格し、理学療法士として臨床に出て早4ヶ月が経過しようとしています。日々の臨床においては、学生の頃とは違った新たな視点から悩んだりすることが多くあります。今回、新人教育プログラムが開催され、「一時救命処置と基本処置」や「リスクマネジメント」など、とても興味深く勉強になる内容でした。臨床の中において、必要とされる知識は多く、今回このような機会

◎八重山ブロック合同新人教育プログラム研修会より

國仲 麻希子 (かりゆし病院)

平成25年度新人教育プログラム必須初期研修を7月28日にかりゆし病院で開催しました。

八重山にて開催される新人教育プログラム研修会も今年で5年目を迎え、離島での研修会の基盤が構築されつつあることに深く感銘しております。これからの離島医療を担っていく若きセラピストの教育の場を地元八重山で開催できることに感謝し、今後も継続していけるよう新人教育のみならずブロック活動も積極的に開催していきたいと考えています。



赤嶺 真理子 (かりゆし病院)

今回、八重山ブロックの新人教育プログラムを受講させていただきました。私は4年目ですが以前所属していた県士会では新人教育プログラムを受講する機会をなかなかもてなかったのですが、今回受講する事が出来ました。受講した内容は「リスクマネジメント」と「人間関係及び接遇」で、理学療法士に必要な安全管理や労働衛生を学ぶことができました。日々患者様と向き合っている私たちですが、いつインシデントが発生するか分からない中で、理学療法士としての十分な危険予知、知識、病態理解の重要性を再認識することができました。また、患者様に対する言葉使いを改めて学ぶことができ、今後の業務に活かす事が出来ればと思

八重山地区高校野球新人戦サポートを終えて

八重山ブロック長 本間昌大(かりゆし病院)

7月28日(日)～29日(月)に石垣市中央運動公園野球場にて八重山地区高校野球新人大会が開催され、八重山ブロックでサポート活動を実施しました。八重山ブロックでは初めてのサポート活動で、会場の設備や大会の流れなどの確認作業も兼ねて行いましたが、特に大きなアクシデントもなく無事に終えることができました。参加してくれた会員の方、ありがとうございました。今後も継続してサポート活動が行なえるように、多くのブロック会員の皆様のご協力を宜しくお願い致します。



平地理美(かりゆし病院)

先日行われた甲子園予選の興奮も冷めやらぬ中、今年度より八重山地区での高校野球大会サポートが開始されることとなりました。島では小学生から社会人まで、各種スポーツが盛んに行われています。しかし、怪我の予防・応急処置に関して理学療法は基、医療従事者のサポートは行き届いていない現状にあります。また理学療法士自身もスポーツ障害(傷害)に関わる件数も限られているため、経験不足も懸念されていました。その為、今回は事前に県士会スポーツ事業部のご協力を得て、サポートの注意点や実技等をご講義頂き、八重山地区でのスポーツ帯同へ参加できる運びとなりました。私自身、数年ぶりのサポートともあり、緊張もしていましたが、高校球児の素直な反応に触れ、更なる知識・技術向上に努めようと思う次第です。今後も、継続して活動が行えるよう、後進の教育にも努めていく所存です。素晴らしい機会を頂き、高野連やスポーツ事業部の方々へ感謝します。

理事会報告

本誌頁数増加に伴い、理事会議事録を今月号から理事会報告とします。詳細については今後、ホームページに掲載する予定ですのでもしばらくお待ちください。それまでの期間は事務局までお問合せください。

[平成25年度第5回 理事会]

日 時:平成25年8月14日(水) 19:00～21:30

場 所:翔南病院 会議室 (〒904-0034沖縄県沖縄市山内3-14-28)

[審議事項]

第1号議案 入会の承認に関する件(事務局)

議案内容	【入会申請者】申請用紙からの申請…0件 ②HPからの申請…6件 計6件 【会員動向】平成25年8月14日現在 会員数:1338名 施設所属会員数:1223名 自宅会員数115名 会員所属施設数:232施設 [期間会員動向]平成25年7月11日～8月14日 異動:21名(県内:20名 転入:1名 転出:0名) 休会:0名 退会:1名 復会:0名	
審議結果	入会について全会一致で承認。	
	担当局:事務局	担当部:総務部

第2号議案 第26回日本ハンドセラピィ学会学術集会後援依頼について(事務局)

議案内容	第26回日本ハンドセラピィ学会学術集会より、「第26回日本ハンドセラピィ学会学術集会」の後援について、後援依頼が届いています。 ■第26回日本ハンドセラピィ学会学術集会 日時:平成26年4月19日(土) 場所:沖縄コンベンションセンター	
審議結果	「後援可」で承認。	
	担当局:事務局	担当部:総務部
備考	※期日が来年なので、開催迫ってから会員へ広報する。	

第3号議案 福岡県理学療法士会 公益社団法人移行記念式典・講演会・祝賀会について(事務局)

議案内容	福岡県理学療法士会より、「公益社団法人移行記念式典・講演会・祝賀会」について、出席のご案内が届いています。ご検討をよろしくお願い致します。	
審議結果	「公益社団法人移行記念式典・講演会・祝賀会」は欠席とし祝電とする。 ただし、祝電に加えて記念品を検討。	
	担当局:事務局	担当部:総務部

第4号議案 日本理学療法士協会平成26年度事業計画への要望及び協会運営に関する要望について

議案内容	平成25年9月22日に行われる日本理学療法士協会都道府県事務局長会議の際に平成26年度事業計画及び協会運営に関する要望を提出する予定である。各部局から要望について提出していただき、理事会で取りまとめたのでご検討をお願いします。	
審議結果	日本理学療法士協会都道府県事務局長会議に提出する案件・要望はなし。	
	担当局:事務局長	担当部:
備考	9月2日締切のため、要望有れば事務局長に報告。事務局長の判断にて案件を申請する。	

第5号議案 新人教育プログラムテーマC-6【症例発表】における単位認定について(教育学術局)

議案内容	上記のC-6(症例発表)については3単位の認定が認められています。単位が認められる条件としては、全国学会、ブロック学会、都道府県士会学会、そのほか専門領域研究会または都道府県士会が認めた場での発表となります。そこで、沖縄県理学療法士協会としては下記の学会での発表に関して単位認定を認めて頂きたいと議案させていただきます。 沖縄県理学療法学会 ②九州理学療法士・作業療法士合同学会	
審議結果	単位認定を認める。	
	担当局:教育学術局	担当部:生涯学習部

第6号議案 新人教育プログラムテーマC-7【士会活動・社会貢献】の単位認定について(教育学術局)

議案内容	第3回理事会において、新人教育プログラムテーマC-7【理学療法の臨床／士会活動・社会貢献】とテーマ読替えを認定する事業として、「理学療法フェア」、「県民健康フェア」、「各ブロックで行われる健康フェア(市町村健康まつり)」の3事業について承認頂いた。その他の事業に関しては、今後、審議が必要であるが、複数の事業毎に審議を重ねることは、合理的でない。 そこで、今回、複数の事業に共通する事項並びに条件等を抽出し、「テーマ読替え認定基準(案)」を作成した。その内容について、審議頂きたい。	
審議結果	「士会活動」、「他団体が主催する事業(社会貢献)の参加」は提案通り単位認定。 ※他団体に関しては本会関連活動が条件のもとで単位認定とする。 活動時間を累積形式で加算し、合算が8時間で単位認定。	
	担当局:教育学術局	担当部:生涯学習部

第7号議案 平成25年度新人研修会の講師認定について(教育学術局)

議案内容	平成25年度新人研修会in石垣・宮古の講師認定について審議いただきたい。	
審議結果	全会一致で承認。	
	担当局:教育学術局	担当部:教育部

【報告事項】

1. 会長 ※月次活動報告
2. 副会長 ※月次活動報告
3. 事務局※月次活動報告 ・H25 7/11～H25 8/14までの收受文書・発行文書表
4. 社会職能局
※月次活動報告
・沖縄県老人クラブ連合会「健康づくり支援事業」平成25年度第1回推進委員会
・なごみ会 県民健康フェア2013 第5回実行委員会
5. 教育学術局
※月次活動報告

事務局便り

■■注意■■異動申請 お手続きをお願いします！

勤務先、自宅、氏名など会員情報が変更になった際は、速やかに会員情報の変更申請をお願いします。お手続きは「マイページ」から、お早めにお願いたします。

会費納入について

※楽天カードへ入会していないと会費の引き落としができません。楽天カードの申込みを再度ご確認ください。

楽天カードによるクレジット決済か口座振替となっております。両方に登録のない方へは協会本部よりコンビニ振込用紙が送付されています。支払期限を確認のうえ速やかに納入して下さい。領収書が必要な方は直接日本理学療法士協会(FAX:03-5414-7913 E-mail:jpta@i.bekkoame.ne.jp)へお問合せ下さい。

会費に関する問合せ

沖縄県理学療法士協会財務担当理事:運天智子

E-mail:optazaimu@gmail.com

沖縄県理学療法士協会スケジュール 2013年9月・10月・11月

<u>9月</u>	1日(日)	第1回沖縄理学療法講習会
	8日(日)	平成25年度九州ブロック臨床実習指導者研修会
	11日(水)	平成25年度第6回理事会
	15日(日)	第2回沖縄理学療法講習会
<u>10月</u>	4・5日	第48回 全国学術研修大会(静岡)
	9日(水)	平成25年度第7回理事会
	27日(日)	第3回沖縄理学療法講習会
	27日(日)	九州ブロック管理運営研修会(福岡)
<u>11月</u>	2日(土)	倫理担当者研修会(JPTA)
	9日(土)	九州ブロック現職者講習会(宮崎県)
	9・10日	国際協力・交流フェスティバル2013
	10日(日)	第15回沖縄県理学療法学会
	23・24日	第35回九州理学療法士・作業療法士合同学会

災害リハビリテーション・コーディネーター研修会 参加者募集

今回、沖縄県理学療法士協会では下記の研修会への参加者を募集致します。下記、研修趣旨・内容をご確認頂き、参加ご希望の方は沖縄県理学療法士協会事務局までご連絡下さい。

連絡先: 沖縄県理学療法士協会 事務局 事務AD: optaoffice@yahoo.co.jp

TEL・FAX: 098-930-5023 電話受付時間: 9時～18時 土日祝休み

募集期間: 平成25年9月1日～9月10日 ※応募者多数の場合は理事会にて選任します。

【研修概要】

大規模災害リハビリテーション支援関連団体協議会では、我が国で起こりうる様々な災害に対し、関連職種が共同して災害リハビリテーションを行う体制を整えることを目的とし、第1回目の災害リハビリテーション・コーディネーター研修会を昨年度開催しました。研修会においては、都道府県ごとに自身の地域で起こりうる災害を想定した体制を事前に計画策定していくこと、被災地域において行政・医療機関と共同して災害リハビリテーションチーム支援を行うこと、さらにはコーディネーターとしての役割を担える人材の育成を目指しております。

このため、本研修会は都道府県ごとに医師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、看護師、介護支援専門員、義肢装具士、災害対策等の行政職員、を含めた多職種チームを編成していただき、8名程度で参加していただくこととなります。これまで、リハビリテーション関連団体の横のつながりのない地域もあるかと存じますが、本趣旨をご理解いただき、各団体と御調整の上、今後、貴地域における災害リハビリテーション・コーディネーターを担っていただける方々のご参加を何卒お願い申し上げます。

主催: 大規模災害リハビリテーション支援関連団体協議会(旧 東日本大震災リハビリテーション支援関連10団体)

【研修会内容】第4回災害リハビリテーション・コーディネーター研修会

日時: 第4回 平成26年3月1日(土)13:00～、2日(日)13:00

会場: 新宿パークタワー23階 エーザイ会議室(東京都新宿区西新宿3-7-1)

対象: 各都道府県において災害リハビリテーション対応の中心的役割を担われる予定の方

参加費: 無料(旅費については助成など調整中。)

定員: 各都道府県より8名前後のグループとなります。(定員になり次第、申込受付を終了。)

研修項目: ●DMATの役割と災害リハ支援チームへの期待 ●チームビルディング

- 災害リハビリテーション概論 ●災害のフェーズとリハビリテーション対応
- 災害関連法規・制度、関連団体 ●外傷学・救急対応の基礎知識
- 報告「現在われわれは…」 ●災害現場におけるコーディネーター
- ロジスティクス・コーディネーターの役割(資金、人材、物品、装備などの準備)
- コーディネーションの方法
- 地域コーディネーターの役割(現地行政コーディネーターとして)
- 地域コーディネーターの役割(士会コーディネーターとして)
- モデル報告

教育学術局便り(教育部)

新人教育プログラム「新人研修会」について

7月からはじまりました！「平成25年度新人研修」ですが、9月で終了となります。本年度、最後の研修会場は宮古島です。沖縄県理学療法士協会会員で新人教育プログラムが未修了の皆様は、どなたでも参加できます。ご都合よろしい方は、ご参加ください！お待ちしております。

■ ■平成25年度新人研修会のお知らせ■ ■

【新人研修会in宮古島(必須・選択)】

日程	平成25年9月7日(土) 受付13:45～
場所	宮古島リハビリテーション温泉病院
内容	14:00 オリエンテーション 14:10 A-2 協会組織と生涯学習システム 15:20 E-2 ティーチングとコーチング
申込先	宛先: pt_miyakojima@yahoo.co.jp 件名:「新人研修会in宮古島(必須・選択)」申込希望 内容:①会員番号、②氏名(フリガナ)、③勤務先、④メールアドレス ※④個人設定により受信されない場合があります。個人設定についてご確認ください。

■ ■新人研修会に関する説明事項■ ■

1. 新人研修会は、新人教育プログラム未修了の会員が対象です。
※入会の意思がある方や入会手続き中の方でも、受講可能です。入会後に単位付与されます。
2. 研修会は、県内各地で開催されます。対象者は、全ての新人研修会に参加する事が可能です。
※開催地によって対象者を制限することはありません。
3. 新人研修会へ参加される方は、上記「申込先」へメールにてお申込み下さい。
4. メールアドレスは、自然災害(台風)時の緊急連絡先として使用するためご記入頂いております。
5. 研修会の申込受理の連絡について、担当者の作業負担を軽減する観点から、申込受理の連絡は行っていません。
研修会場は、お申込み頂いた全ての会員が受講できるよう配慮し選定しておりますので、「お申込み頂ければ、受講可能」と解釈してください。
※受講可否に関するお問い合わせは、ご遠慮ください。
6. 新人研修会へ参加される場合、「会員証」をお持ちいただくと受付の手続きが簡単になります。
まさか！とは思いますが、申し上げておきます。楽天カードではありませんので、ご注意を！
7. 受講費は、1講座(テーマ)500円です。「お釣りが無いように!」準備をお願いします。
お釣りが無いと両替作業が削減され、手続き時間が短縮化されます。
8. 受付は、オリエンテーション後に行います。この方式で行うことで、受付・会計が円滑に行えます。
ご理解とご協力をお願いします。
9. 新人教育プログラムに関するお問い合わせは、休憩時間にお願いします。
「問い合わせ書」に表題「新人教育プログラムについて」を記入しお問い合わせください。
後日ご返答いたします。
※「問い合わせ書」→沖縄県理学療法士協会ホームページ(会員の方内)

■ ■新人教育プログラム研修テーマ及び履修要件と読替え認定講習会等■ ■

1. 必須初期研修は、5テーマ受講し5単位取得することが要件です。
2. 選択研修は、修了要件を満たすよう選択して受講し、10単位を取得することが要件です。
3. 講座名「理学療法の臨床(C-1～C-7)」や「理学療法における人材育成(E-1～E-3)」のテーマは、「本会が読替えを認定する講習会や事業」等への参加を讀替えて履修する形式となります。
残念ながら、新人研修会でC-1～C-7およびE-1～E-3は履修できませんので、下記4や5の「本会が認定する読替え認定講習会や事業」等へご参加ください。
4. 「理学療法フェア」、「県民健康フェア」、「各ブロック健康関連事業」への参加は、講座名「理学療法の臨床(C-7)」の単位の読替えることが認定されました。
5. 「単位読替え」に該当する講習会や研修会などの情報については、適宜、広報誌やFAXおよび協会ホームページ等でお知らせします！

【新人教育プログラムテーマ一覧と読替認定講習会等】

講座名(要件単位)	テーマ	単位	読替え認定講習会及び事業	
必須	必須初期研修 (5単位)	A-1理学療法と倫理	1	
		A-2協会組織と生涯教育システム	1	
		A-3リスクマネジメント	1	
		A-4人間関係及び接遇	1	
		A-5理学療法における関連法規	1	
選択	理学療法の基礎 (3単位)	B-1一次救命処置と基本処置	1	
		B-2クリニカルリーズニング	1	
		B-3統計方法論※1	1	
		B-4症例報告・発表の仕方※1	1	
	理学療法の臨床 (4単位)	C-1神経系疾患の理学療法	1	第3回沖縄理学療法講習会 全国学術研修大会
		C-2運動器疾患の理学療法	1	第2回沖縄理学療法講習会 第5回沖縄理学療法講習会 全国学術研修大会
		C-3内部障害の理学療法	1	第1回沖縄理学療法講習会 全国学術研修大会
		C-4高齢者の理学療法	1	第4回沖縄理学療法講習会
		C-5地域リハビリテーション	1	全国学術研修大会
		C-6症例発表	3	日本理学療法学会 九州PT・OT合同学会 沖縄県理学療法学会
		C-7士会活動・社会貢献	1	理学療法フェア2013 健康県民フェア 市町村健康福祉まつり
	理学療法の専門性 (2単位)	D-1社会の中の理学療法	1	
		D-2生涯学習と理学療法の専門領域	1	
D-3理学療法の研究方法論		1		
理学療法における人材育成 (1単位)	E-1臨床実習指導方法論	1	沖縄臨床指導者研修会	
	E-2ティーチングとコーチング	1		
	E-3世界の理学療法	1		
新人教育プログラム修了要件単位数				

※1 平成24年度以降の入会者で、学士・高度専門士を取得している方は免除となります。

教育学術局便り(研修部)

第2回 講習会 股関節・下肢疾患 理学療法のスペシャリスト☆

昭和大学 藤が丘リハビリテーション病院 在籍時代から培った、股関節のバイオメカニクス、下肢疾患への評価と治療戦略を、ここ沖縄で!!臨床感のある、熱い講習会になる事間違いなし!

講師:永井聡 (広瀬整形外科リウマチ科 部長)

テーマ:「 下肢関節疾患の理学療法 ～ 股関節を中心に ～ 」

日時:平成25年09月15日(日)10:00～13:00

会場:嘉手納中央公民館(定員150名) ※定員に達し次第締切り致します

締切:09月01日(日)迄

備考:生涯学習システム「単位読替えテーマ」と「ポイント」

・新人教育プログラム未修了者 →読替えテーマ:C-2 運動器疾患の理学療法

・新人教育プログラム修了者 →10ポイント

【著書】

整形外科の理学療法理論と技術(メジカルビュー社1996) 臨床動作分析 標準理学療法学(医学書院 2001)

整形外科運動療法実践マニュアル(全日本病院出版会 2002)

整形外科プラクティス 変形性関節症 何を考え、どう対処するか(文光堂 2008)

第3回 講習会 脳・神経系 理学療法スペシャリスト☆

運動学習や運動制御の理論、新しい脳科学の知見に基づいた、より有効な理学療法介入のヒントがここに!!新たな視点を持ち、理学療法の展開力を身に付けよう。

講師:潮見泰藏 (杏林大学大学院 保健学研究科 教授)

テーマ:「脳卒中患者に対する機能的運動課題達成のための治療戦略」

日時:平成25年10月27日(日)10:00~13:00 ※定員に達し次第締切り致します

会場:嘉手納中央公民館(定員150名)

締切:10月13日(日)迄

備考:生涯学習システム「単位読替えテーマ」と「ポイント」

・新人教育プログラム未修了者 →読替えテーマ:C-1 神経系疾患の理学療法

・新人教育プログラム修了者 →10ポイント

【著書】

脳卒中の運動療法 (医学書院) 神経系理学療法実践マニュアル (文光堂)

脳卒中患者に対する標準的理学療法介入 (文光堂) 科学的根拠に基づく理学療法 (エリゼビア・ジャパン)

神経障害系理学療法学 (医歯薬出版)

■■沖縄理学療法講習会に関する説明事項■■

1. 理学療法士を含む医療従事者を対象とした講習会です。
2. 生涯学習システムの「単位読替え」や「ポイント付与」が認定された講習会です。
※「日本糖尿病療養指導士」ポイント付与認定講習会です。
3. 講習会への参加を希望される方は、メールにてお申込みください。
【宛先】 ptgaku@gmail.com 【件名】 「第○回 沖縄理学療法講習会 申込み」
【記入事項】 ①会員番号、②氏名、③所属名、④メールアドレス、⑤職種(PT以外の職種)
※④個人設定により受信されない場合があります。個人設定についてご確認ください。
※⑤理学療法士以外の職種の方のみ、ご記入ください。
4. お申込み頂いた後に、担当者から受講可否の連絡を差し上げます。締切日までに連絡がない場合は、メールにてお問い合わせください。
【問合せ先】 与那原中央病院リハビリテーション科(研修担当:平山良樹) TEL:098-945-8101/FAX:098-945-8106
5. 講習会へ参加される場合、「会員証」をお持ちいただくと受付の手続きが簡単になります。
6. 受講費は、会員2,000円、会員外3,000円です。
※両替作業の削減及び手続き時間が短縮化を図るため、「お釣りが無いように! 準備をお願いします。
7. 受付は、オリエンテーション後に行います。この方式で行うことで、受付・会計が円滑に行えます。
8. 生涯学習に関する質問やお問い合わせは、休憩時間をお願いします。
質問内容は、「問い合わせ書」に記入して提出してください。後日ご返答いたします。
※「問い合わせ書」→沖縄県理学療法士協会ホームページ(会員の方のみ)

沖縄県理学療法士協会 主催 研修・講習会

通所リハ情報交換会のお知らせ

9月は通所リハ情報交換会の開催はありません。次回は10月に予定しております。通所リハに実務している方、興味のある方、これから関わる予定の方どなたでもお気軽にご参加下さい。

テーマ:ケーススタディ

内容:10月の通所リハ情報交換会では「ケーススタディ」を実施する予定です。通所リハ推進部として実施するのは初の試みです。参加する方にとって充実した内容・現場で活かされる内容となるよう、準備しております。

詳細は10月の広報誌にて広報いたします。

日時:平成25年10月8日(火) 19:00~

場所:宜野湾記念病院 リハビリ室(7階)

主催:沖縄県理学療法士協会 通所リハ推進部 参加費:無料

沖縄県理学療法士会 訪問リハビリテーション推進部 勉強会のお知らせ

今回、下記の日程で勉強会を開催いたします。参加を希望される方は下記の方法で申し込み頂きますようご案内申し上げます。

【開催概要】

テーマ:難病の利用者様に関わる保健師の役割

～保健師からリハビリとの関わり、新制度、障害者総合支援法を学ぶ～

講師:南部保健所 地域保健班 伊禮氏

日時:平成25年9月18日(第3水) 19時00分～21時00分

場所:大浜第二病院 おもととよみの杜 2F ふれあいホール

沖縄県豊見城市渡嘉敷150番地 電話:098-851-0100(代)

対象:在宅でのリハビリに実務している方・興味のある方・ケアマネ・訪看・ヘルパーさんなど

参加費:無料 *理学療法士で県士会費未納の方については500円徴収します。

作業療法士会地域連携リハ研究会・沖縄県言語聴覚士訪問リハ委員会と共同開催します

今回の勉強会は「難病の利用者様に関わる保健師の役割」と題して開催します。内容としては沖縄県南部保健所の保健師さんを講師に招き「保健師の役割、連携方法、自立支援法から障害者総合支援法への移行と現状について」を予定しています。この機会に保健師さんから私たちが現場で活かせるものを学んでみませんか。

訪問リハビリに限らず、在宅生活の支援に関わる皆様との情報の共有も目的としております。会場でお会いできる事を楽しみにしています。

【申し込み方法と問い合わせ先】

下記の内容を記載の上、メールにてお申し込み下さい

①氏名 ②所属と事業所の所在市町村 ③職種 ④県士会 会員・非会員

メールでの申し込み・問い合わせ houmonreha58@gmail.com

申し込み〆切:当日13時まで(資料・会場準備のため)

訪問リハ推進部 部長 桑江睦子(大道中央病院 訪問リハビリテーション)

他団体主催 研修・講習会

訪問リハビリテーションフォーラム2013

日時:平成25年9月21日(土)10:00～16:55(受付9:00～)

場所:日本消防会館(ニッショーホール) 東京都港区虎ノ門2丁目9番16号

参加費:¥1,000 定員:700名

主催:(公社)日本理学療法士協会・(一社)日本作業療法士協会・(一社)日本言語聴覚士協会

http://www.japanpt.or.jp/pdf/homecare_rehabilitation_forum_2013.pdf

第5JPNFA全国セミナーin沖縄のお知らせ

主催:NPO法人日本PNF協会 共催:沖縄PNF勉強会

日時:平成25年 10月 13日(日) 8時30分受付開始 9時～16時

*9時から10時まではPNFの基本的説明を行います。

*10時よりテーマに合わせたセミナーとなりますので、以前にもセミナーなどに参加されており、基本的説明は不要な方は10時より参加可能ですが、受講をお勧めします。

会場:介護老人保健施設パークヒル天久

講師:遊佐 隆先生(松戸整形外科病院) 国際PNF協会認定セラピスト NPO法人日本PNF協会 副理事長

内容(予定):「腰痛に対するPNFアプローチ」

・腰部の解剖や運動学を学ぶ

・PNFコンセプトを用いた腰痛に対する Motor Control(運動制御)の理論と実践

・腰痛に対するPNFアプローチの実技を行う

参加費:JPNFA会員 5,000円 非会員 7,000円 参加資格:理学療法士・作業療法士・医師

定員:各会場 35名(定員に達し次第申し込みを締め切ります)

申し込み:日本PNF協会地域振興部沖縄事務局 担当:儀間 敬人 jpnfa.okinawa@jpnfa.jp

日本PNF協会会員番号(非会員の方は「非会員」), 氏名, 職種, 所属, 連絡先を明記してください

会場へのアクセスなど詳細はHPをご参照ください。 <http://www.jpnfa.jp>

問い合わせ:日本PNF協会地域振興部E-mail: jpnfa-chiiki@jpnfa.jp

【Updraft physio 主催セミナー】

テーマ:脳卒中患者の動きのコツを引き出すセラピスト力

日時:平成25年11月3日(日) 10時～16時(受付9:30) 会場:沖縄リハビリテーションセンター病院 8階カンファレンス室

講師:生野 達也 先生(動きのコツ研究所)理学療法士 認知運動療法士

内容:個々に合わせたオーダーメイドな動きのコツの導き方を学ぶことを目的としています。実技、デモンストレーションを多く取り入れた、より臨床につながる内容となっております。

受講費:4500円 定員:40名(先着順 定員に達し次第締切)

申込:件名「脳卒中動きのコツ」とし、①氏名、②所属先、③連絡先(PCメールアドレス)を明記の上、下記Eメールアドレスまでご送信ください。

問い合わせ:沖縄リハビリテーションセンター病院 理学療法士 比嘉俊文 【E-mail】updraft_seminar@yahoo.co.jp

第11回沖縄ボバース研修会のご案内

1. テーマ:「臨床実践における感覚システムの捉え方～求心性感覚入力への操作とは?～」
2. 講師:佐藤 博志 先生 梶内第二病院 PT 国際ボバース成人片麻痺基礎講習会インストラクター
3. 日時:平成25年11月16日(土)14:00～18:00(受付13:30)、17日(日)9:00～12:30
4. 会場:大浜第二病院 2階ふれあいホール(住所:豊見城市字渡嘉敷150番地)
5. 定員:80名(申し込み多数の場合には、選考の上決定いたします。)
6. 対象:理学療法士、作業療法士、言語聴覚士
7. 内容:講義、実技、デモンストレーション
8. 申込締切:平成25年10月4日(金)
9. 受講費:5,000円
10. 主催:沖縄ボバース勉強会
11. 受講申し込み方法

1) 次の内容を明記の上、下記連絡先まで、E-mailにて申し込みください。

記入内容:①氏名 ②所属 ③所属先住所 ④所属先電話番号・FAX番号 ⑤代表者のメールアドレス(携帯不可) ⑥職種 ⑦経験年数 ⑧ボバース研究会会員有無 ⑨懇親会参加有無

2) 受講決定につきましては、締め切り後1週間以内にE-mailにてご連絡致します。3) 受講費は、受講決定お知らせ後に口座振込みでお支払いして頂きます(振込先、口座番号は受講決定通知の際に掲載致します)。

<お申込み先>

沖縄ボバース勉強会事務局 大浜第二病院 リハビリテーション科内 長嶺元昭 屋富祖司

住所:〒901-0215 豊見城市字渡嘉敷150番地 TEL:098-851-0103 FAX:098-851-0200

E-mail: okibobath@yahoo.co.jp (@は半角で送信下さい。)

複合的腰痛アプローチ法 ILPT インフォメーションセミナー

これだけ医療が進歩しても、腰痛の患者数は増え続けています!!今、これだけは知っておきたい、腰痛の捉え方と改善方法をお伝えします。

日時:2013年10月14日(月・祝) 受付開始 9:30 10:00～16:00 場所:沖縄船員会館 第一会議室

内容(テーマ):腰痛総論①保存的治療の最新の動向、②自己管理できる腰痛?しうる腰痛?の判断

腰痛の保存的治療システムの紹介、受講生を対象とした治療デモンストレーション、実技

講師:赤羽秀徳(理学療法士、博士(工学)、国際マッケンジー協会認定療法士、お茶の水整形外科機能リハビリテーションクリニック、(社)JIR協会認定アドバンスインストラクター)

参加費:11,900円 定員:30名 対象者:PT、OT、ST、医師

申込方法:IRA研究会HPから([IRA リハビリ]で検索)あるいは、下記のメールアドレスに、①氏名(ふりがな) ②所属施設 ③職種 ④経験年数 ⑤当日連絡が取れる携帯番号を明記の上、件名に「ILPTインフォメーションセミナー申し込み」と明記をお願い致します。参加の可否をメールにて一週間以内に返信致します。携帯電話よりお申し込みされる方は必ずドメイン指定の解除をお願い致します。電話、FAXでの対応はしておりませんので、下記メールアドレス宛にお申し込み、ご質問をお願い致します。(なお、振り込み確認の連絡、一週間前の連絡は講師赤羽より直接メールにて、ご連絡させていただきます。)

申込締切:2013年9月30日(月) 主催:一般社団法人JIR協会 申し込み先: E-MAIL:kaiteki-life@hotmail.co.jp

(ILPTセミナー事務局)オフィス環境改善コンサルタント(理学療法士) 山内 義崇

〒900-0012 沖縄県那覇市泊2-1-18 T&C泊ビル 4F KEEPFRONT内

【平成25年度 沖リハ同窓会勉強会】

[テーマ]女性のライフステージと関わり方 皮膚の流れから身体を読み解く

[講師]比屋根友恵(沖縄リハビリテーションセンター病院)

[日時]平成25年10月5日(土)9:30～15:30(受付9:00～) [会場]沖縄リハビリテーションセンター病院

[定員]40名 [対象]医療従事者 [受講費]同窓生2,000円(会費納入済み者)、同窓生外3,000円

[申込み]平成25年8月1日(木)～10月4日(金)まで

[申込方法]メールでの申し込みとなります。

宛先:okireha.dousoukai@gmail.com 件名:「大勉強会」 内容:①氏名、②所属、③同窓生(卒業期)or同窓生外

[問合せ先]沖リハ同窓会学術部:崎濱秀吾(沖縄リハビリテーションセンター病院) 問合せ先:okireha.dousoukai@gmail.com

[お願い]受付時の混雑予防の為、必ず事前申込みの上ご参加下さいますようお願いいたします。

平成25年度九州ブロック現職者講習会

テーマ:運動機能障害の近年的臨床治療アプローチ 一体幹運動機能障害に対する評価と治療の方向性―

講師:公益社団法人日本理学療法士協会 理事

四国徒手療法研究会 会長 板場 英行 先生

医療法人大生会伊藤整形外科 四国徒手療法研究会 高知県幹事 市川 和人 先生

日時:平成25年11月 9日(土)13時30分～16時30分頃(受付12時45分～)

平成25年11月10日(日)9時00分～15時30分頃(受付 8時15分～)計2日間(講義・実技)

会場:野崎東病院アスレティックリハビリセンター(宮崎市村角町高尊2105)

※路線バスをご利用の方宮崎駅西口(西2のりば)から野崎東病院行きのバスが出ております。

対象:九州ブロック各県会員(募集人数:60名程度)

参加費:1,000 円

応募方法:下記の要項(6項目)をh25kyushu@yahoo.co.jp(担当:柄浦)に送信して御応募下さい。

①氏名(フリガナ)②JPTA会員番号③所属県士会④勤務先⑤連絡先(携帯番号)⑥懇親会出欠

※11月9日(土)には、懇親会(3,000円程度)を予定しておりますので⑥懇親会出欠もご連絡下さい。

※件名は「11月九州ブロック現職者講習会」でお願いいたします。

応募〆切:平成25年11月1日(金)

【注意事項】

※宿泊・昼食は各自ご準備下さい。

※当日は4名1組のワークショップで実技指導も行います。実技が出来る服装でお越し下さい。

※定員になり次第締め切らせて頂きます。

※申し込み後、申込受付メールを送信致します。

何かご不明な点がございましたら下記のTELにご連絡下さい。

(問い合わせ先)

宮崎県理学療法士会 学術担当理事 竜田 庸平(タツタ ヨウヘイ) TEL 0983-42-1010

認知症キャラバン・メイト養成研修

主催:沖縄県福祉保健部高齢者福祉介護課

日時:平成25年9月30日(月)午前10時~午後5時(受付は9時30分開始)

場所:浦添市社会福祉センター(浦添市仲間1丁目10番7号)

受講申込:下記URLからお申し込み下さい。

<http://www.pref.okinawa.lg.jp/site/fukushi/korei/mate-yosei13.html>

申込期限:平成25年9月13日(全)必着

受講料:無料(但し、研修に参加するための旅費等は自己負担になります。)

広報部便り

本誌へ研修会案内の掲載をご希望の場合は、当会HPより「広報誌掲載申込書」をダウンロードし、申込書へ必要事項を記入後、当協会事務局まで郵送して頂きますようお願いいたします。尚、掲載の可否については当会の事業目的に照らし、判断いたします。尚、毎月10日締切で翌月号への掲載となります。

[沖縄県理学療法士協会HP:<http://www.oki-pt.jp>]

★掲載内容は概ね300字を目安としています。これまで掲載されていた研修も文書の発行をお願い致します。

【研修案内に関する問い合わせ】

沖縄県理学療法士協会事務局

098-930-5023(月~金曜日9:00~18:00 担当:瀬底)

optaoffice@yahoo.co.jp

理学療法士募集 (業務拡張の為)

募集人員 : 若干名

待遇 : 正社員(試用期間3ヶ月)

勤務時間 : 午前8時30分~午後5時30分
午前9時00分~午後18時00分

休日 : 年間109日(日曜他1日休み)
(シフト制)

給与 : 年俸制(2,580,000円~3,640,000円)

待遇 : 各種社会保険完備
無料駐車場完備
交通費別途支給(上限あり)

応募方法 : 電話にて御連絡下さい。施設案内、面接日を調整いたします。
(担当:総務・喜友名まで)

コザクリニック

沖縄県沖縄市仲宗根町19-1

TEL:098-938-1038